

地域の用水を支える「緑のダム」

管内の六郷小学校5年生（65名）を対象とし、土地改良施設巡りと生き物調査を実施しました。

6月にブナ林と土地改良施設の見学会を実施し、ブナ林では、森林の多面的機能や樹幹流を説明をしました。

施設見学では、仏沢ため池を見学後、関田頭首工の管理橋に登り、取水ゲートから導水路へ取水する仕組みを見学しました。最後に関田円型分水工ではブナ林とため池の水を肌で感じてもらいました。

9月は湯田沢川で生き物調査を実施しました。始めに、川に棲んでいる生き物の捕獲体験を行いました。捕獲後、観察水槽に生き物を移して図鑑で調査しました。きれいな水に生息している生き物がたくさん見つかりました。また、ブラックバスの稚魚も見つかり、湯田沢川の生態系が心配されました。

今後も小学校と連携してこの活動を継続し、「緑のダム」の大切さと土地改良区の役割の理解を広めていきたいと思っています。



活動体制	
実施主体	水土里ネット七滝（秋田県七滝土地改良区）
後援・連携	美郷町、美郷町教育委員会、秋田県仙北地域振興局
実施期間	平成23年6月～11月まで
参加者	H23.6.10 美郷町立六郷小学校5年生65名、教諭3名 H23.9.9 美郷町立六郷小学校5年生65名、教諭3名 延べ136名
報道関連	秋田県HP、美郷町HP、水土里ネット七滝HP
活動実施年数	4年
連絡先	〒019-1404 仙北郡美郷町六郷字米町29 秋田県七滝土地改良区 TEL.0187-84-2137
その他	さなえ賞（H22）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット七滝（藤岡 義博）

○活動の目標及び達成率	目標	小学児童を対象とした学習会の実施。			
	達成率	90%			
○活動に対する評価	・小学校の総合的学習と連携し、出前授業を行うことが出来た。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			④運動のPR	A	改良区HPや広報等でPRを行った
①役職員・組合員の参加	A	役職員が一体となり運動に取り組んだ	4. 運動の成果		
②後継者育成の工夫	A	小学校に出前授業を推進した	①他組織との連携構築	B	県・町の協力で運動が周知された
2. 活動の意味性について			②地域住民等の理解	B	農業用施設の利用が増した。
①基本理念の設定	B	森と水の大切さの理解を深めよう	③施設管理・地域資源の保全強化	B	土地改良区の役割を知ってもらった
②地域の歴史等の伝承	B	学校の授業にも取り入れられてきた	④運動の地域づくりへの関わり	A	子供を通じて土地改良区の役割を地域にも理解してもらった
③運動の先駆性	A	運動が定着している	⑤農地・水・環境保全向上対策への貢献	B	啓発用品の調達や写真撮影等を協力している
3. 運動の継続性・発展性			⑥地域農業振興への貢献	B	人材育成だけでなく農業生産等にも貢献したい
①運動の継続性	A	小学校の総合的学習時間と連携し毎年運動を行っている	5. 今後の課題等について		
②運動の発展・拡大	B	子供を通じて地域にも運動が知られた	・次代を担う子供たちに緑と水の大切の理解を深めてもらう学習会を行いたい。		
③運動の計画性	A	事前準備・打合せをしっかりと行った			

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他